

12 ルーブリック

▶ルーブリック(rubric)

学修者の学修成果・到達度を評価するためにマトリクスで示された成績評価方法のこと。評価水準である「尺度」と評価基準である「達成度の目安」で構成される。

- 本学では、成績評価の方針を明確化することを目的として、ルーブリックの導入を推進しています。
- 科目担当教員がシラバスを作成するにあたっては、それぞれの科目に設定されている「授業を通して修得できる力」の共通・ルーブリックを参照しています。

■「授業を通して修得できる力」の共通ルーブリック（一部抜粋）

評価項目 (尺度)	評価基準（達成度の目安）			
	4 期待している以上の 到達レベル	3 十分に満足できる 到達レベル	2 やや努力を要する 到達レベル	1 相当の努力を要する 到達レベル
多文化・異文化に関する知識の理解				
<ul style="list-style-type: none"> 多文化・異文化に関する知識の獲得 文化の多様性についての理解と説明 	多文化・異文化に関する体系的かつ総合的知識を獲得したうえで、複数の観点から文化の多様性を理解し、的確に説明できる。	多文化・異文化に関する体系的な知識を獲得したうえで、複数の観点から文化の多様性を理解し、説明できる。	多文化・異文化に関する知識を部分的に獲得し、何らかの観点から異なる文化の比較と理解ができる。	多文化・異文化に関する知識を表面的に有し、異なる文化の比較ができる。
生涯学習力				
<ul style="list-style-type: none"> 発展的な課題への関心 主体的に調査・探求する力 新たな状況への応用しようとする態度 継続的な学習への意欲 	授業内容に強い関心を示し、意欲的に学習する。学習した事柄にもとづき、自ら発展的な課題を複数発見し主体的に調査・探求する。それらを、新たな状況に応用できる。今後も継続し、さらに高次へと高めていこうとする意欲をもつ。	授業内容に関心を示し意欲的に学習し、自ら発展的な課題を発見し主体的に調査・探求する。それらを、新たな状況に応用できる。今後も継続できる。	授業内容を意欲的に学習し、発展的な課題を発見・調査・探求する。それらを、新たな状況に応用しようとする。今後も継続していこうとする意欲を持つ。	授業内容について学習し、発展的な課題を発見・調査・探求しようとする。それらを、新たな状況に応用する方法を考える。

(詳細は、履修科目のシラバスに表示されている「授業を通して修得できる力」の共通・ルーブリックを参照してください)。

▶シラバス

参照「履修ガイド」
p.26

学生要覧Webサイトに添付